

スポーツの推進

松前町教育委員会 社会教育課

1 はじめに

令和3年度は、コロナの影響で延期となっていた「東京2020オリンピック聖火リレー」でスタートし、関係職員及びボランティアスタッフの皆さんにはとても思い出深い一年であったと思います。

そして、東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据えて策定された第2期スポーツ基本計画（H29～33年度）に示された基本方針には「スポーツの『楽しさ』『喜び』こそがスポーツの価値の中核であり、すべての人々が自発的にスポーツに取り組み自己表現を図り、スポーツの力で輝くことにより、前向きで活力ある社会と、絆の強い世界を創る。」とあります。

その「スポーツの推進」のために、どの市町にもスポーツ推進委員が置かれ、職務を遂行されていると思いますが、近年、松前町教育委員会では社会体育事業数が減少していることもあり、スポーツ推進委員が活躍する機会の創出についても模索中です。

2 新たな取組

(1) 放課後子ども教室との連携（タグラグビーの実施）

「町内各地区公民館で実施している放課後子ども教室で、スポーツ推進委員が得意とする競技の魅力を参加児童に伝えて欲しい。」と依頼したところ、ラグビー経験がある委員から「タグラグビー」の提案を受け、県ラグビー協会の協力も得て、実現しました。



↑タグを付けて準備完了。さあ走るぞ～！

当日は、元気いっぱい走り回る子どもたちの様子に、少々冷や冷やもしましたが、転倒しても再び元気に走り出す子どもたちの姿には、周囲の大人たちも自然と笑顔になりました。

タグラグビーだけでなく、ラグビーボールの予測不可能な転がり方に戸惑いながら、追いかけたり、パスしたりと楽しい時間を過ごしました。



→速すぎてカメラが追いつきません

(2) 子育て・健康課との連携

松前町では令和2年度から子育て・健康課主催の「健康づくりフォーラム」が開催され、「健康」をテーマに各種イベントが行われています。

今年度はコロナの影響により残念ながら中止となりましたが、委員の皆さんに「ポッチャ」と「棒サッカー」の軽スポーツ体験コーナーをお任せする予定でした。

3 今後

放課後子ども教室では、「地域のおとな」が先生となって様々な体験活動を実施し、地域全体で子どもたちを育む体制づくりに努めています。

これまでの放課後子ども教室では、文化的な活動が中心でしたが、今後もスポーツ推進委員の協力を得ながら、「スポーツの楽しさ」を体験してもらえる機会を増やし、地域の子どもたちの育ちに関わりたいと考えています。

また、健康とスポーツには深い関係があることから、今後も子育て・健康課とも連携しながら「健康づくりフォーラム」等のイベントにおいて、スポーツ推進委員による一層の「スポーツの推進」に取り組みたいと考えています。